

環境目的・目標一覧表

環境目的	環境目標		
	2015年度	2016年度	2017年度
1. 環境教育・活動の実施	環境教育の着実な実施のための、全教職員に対する教育訓練を年1回以上行う	すべての教職員が年間1回以上、環境に関する教育・活動を実施する	すべての教職員が年間1回以上、環境に関する教育・活動を実施する
	各学年で環境についての取り組みを年1回以上実施する	各学年で環境についての取り組みを年1回以上実施する	各学年で環境についての取り組みを年1回以上実施する
2. 環境関連の講演会の実施	生徒・教職員・保護者を対象に年1回、環境に関する講演会を実施する	生徒・教職員・保護者を対象に年1回、環境に関する講演会を実施する	生徒・教職員・保護者を対象に年1回、環境に関する講演会を実施する
3. 環境に関する他校との交流	環境に関する他校・他団体との交流行事を、主催または共催の形で年1回実施する	環境に関する他校・他団体との交流行事を、主催または共催の形で年1回実施する	環境に関する他校・他団体との交流行事を、主催または共催の形で年1回実施する
4. 環境関連情報の発信	環境・ISO活動等の状況をホームページ上で毎月発信する	環境・ISO活動等の状況をホームページ上で毎月発信する	環境・ISO活動等の状況をホームページ上で毎月発信する
5. 環境関連施設・学校の見学・訪問	施設見学会または学校訪問を年1回実施する	施設見学会または学校訪問を年1回実施する	施設見学会または学校訪問を年1回実施する
6. 省エネルギーの推進	電気使用量について、2012、2013年度の平均値の105%以内とする →限界値:896,305kwh	電気使用量について、2012、2013年度の平均値の105%以内とする	電気使用量について、2014～2016年度の平均値以内とする
7. ゴミの再資源化と減量	一般廃棄物(可燃ゴミ)の排出量について、2011、2012、2013年度の平均値の水準をおおむね維持する →限界値:2,354.7kg 産業廃棄物(不燃ゴミ)の排出量について、2011、2012、2013年度の平均値の150%以内とする →限界値:1,147.5kg	一般廃棄物(可燃ゴミ)の排出量について、2011、2012、2013年度の平均値の水準をおおむね維持する 産業廃棄物(不燃ゴミ)の排出量について、2011、2012、2013年度の平均値の150%以内とする	一般廃棄物(可燃ゴミ)の排出量について、2014～2016年度の平均値の水準をおおむね維持する 産業廃棄物(不燃ゴミ)の排出量について、2014～2016年度の平均値をおおむね維持する
	すべての生徒・教職員が年1回以上、ゴミ回収時の分別を体験する	すべての生徒・教職員が年1回以上、ゴミ回収時の分別を体験する	すべての生徒・教職員が年1回以上、ゴミ回収時の分別を体験する
8. アンケートの実施	環境関連の知識や環境活動の実践に関するアンケートを年1回実施する	環境関連の知識や環境活動の実践に関するアンケートを年1回実施する	環境関連の知識や環境活動の実践に関するアンケートを年1回実施する